

# こういき

March 2005.Vol.10

ninohe  
kouiki

特集 大規模災害発生！その時、あなたはどうしますか？ … 2  
—地震発生！その時、あなたは—  
—用意していますか？非常持出品—  
介護保険からのお知らせ …………… 8  
データ&グラフ ……………10

特集

## 大規模災害発生！

### その時、あなたは どうしますか？



# 特集 大規模災害発生!!

その時、あなたは  
どうしますか？

平成17年1月17日、二戸市の市街地で岩手県と二戸市の共催による「1・17合同防災訓練」が行われ、1000人の市民や関係者が参加しました。10年前に起きた阪神・淡路大震災を教訓にして大規模災害に備えるための訓練です。もしあの時のような大地震が私たちの地域を襲ったら……と、あなたは考えたことがありますか？

## 天災は忘れた頃にやってくる

平成7年1月17日午前5時46分。阪神・淡路地方をマグニチュード7.3の大地震が襲いました。死者数は6433人、負傷者数4万3729人、家屋の全壊・半壊24万8412棟。そして被害総額は約10兆円に上ったと報道されています。

衝撃的な大災害から丸10年。自然の猛威はその間にも予測不能の災害を起し続けています。昨年10月23日には新潟県中越地方でマグニチュード6.8の地震が発生。さらに、12月26日にはスマトラ島西方沖でマグニチュード

9の地震が発生し、大津波がインド洋沿岸の十数カ国を襲いました。

私たちの身近なところでは、平成11年10月27日から翌日にかけて、軽米町で200年に1度ともいえる230ミリの集中豪雨がありました。25棟の全壊、5棟の半壊家屋をはじめ全町民が被災者といっても過言でない大災害となり、被害総額は265億円に上りました。

大災害はライフラインの損壊などの二次災害を引き起こし、生活機能をストップさせ、命を危険にさらします。せめて被害を最小限にとどめるために、私たちはどうすればよいのでしょうか。「1・17合同防災訓練」を参考にしながら、考えてみましょう。

## 想定「二戸市で震度6弱の地震発生！」

今回の合同防災訓練は、次のような想定で行われました。

「平成17年1月17日、午前8時頃、二戸市内においてかなり強い地震を体感した。気象庁（地震火山部、仙台管区気象台、盛岡地方気象台）からの発表によると、震源地は岩手県内陸北部（北緯40.2度、東経141.3度）で、震源の深さは10キロメートル、地震の規模（マグニチュード）は7.1と推定され、津波の心配はなしと発表された。その後の情報によると、二戸



道路をふさいだ倒木などを除去する訓練



地震により車両の多重事故発生という想定



地震で倒壊した家屋から負傷者を救出する訓練

### 30分以内に 災害本部が設置

「災害時に人々を不安にさせる大きな要因は情報が遮断されることです。今回の訓練では、電柱が倒れ、停電になった場合を想定し、非常用電源を使った情報の収集・伝達が試されました。」

「市で震度6弱であった。この地震により、二戸市内において多数の建物が倒壊し、多数の死傷者、行方不明者が発生した。また、ライフライン施設が損壊するとともに、市街地においては同時多発的に火災が発生した」

まず、地震発生の2分後には、盛岡地方気象台から地震津波職員参集システムにより、岩手県の担当職員のポケ



事故車から負傷者を救出する訓練



医療救護所で応急手当を行う訓練

ベルに連絡が入ります。発生30分以内には、県（県庁、二戸地方振興局）と二戸市役所に災害対策本部が設置され、関係機関に通達が行きわたり、災害対策が始まります。同時に、被害情報関係機関から、二戸市役所を通じて二戸地方支部（振興局）で被害情報第1報として集計され、県本部に伝えられます。

さらに大規模災害の時には、県の防災ヘリや自衛隊ヘリが出勤し、広域的な被害情報を県および市の対策本部に伝えます。新潟県中越地震のように被害が甚大な時には応援要請が、市対策本部から近隣市町村へ発信されます。

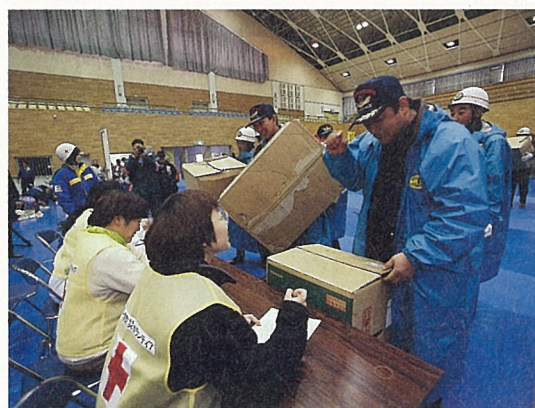


負傷者につけられるトリアージのための札

## 噂やデマに 惑わされないために

では、住民一人ひとりはどう対処したら良いのでしょうか。噂やデマに惑わされると、避難・消火活動などの妨げになるだけでなく、時には自らの命を危険にさらし兼ねません。現場にいる警察や消防団など正確な情報を持っている関係者の誘導に従うことが第一です。しかし、緊急事態の中、一人ひとりに状況を説明するのは難しい状況なので、地域住民がまとまって行動できるよう、日ごろから避難所の場所を確認しておきたいものです。

自分の身の安全を確保すると、他の地域の被害状況が気になるのは当然ですが、思わずとってしまう利己的な行



救援物資を受け、仕分けする訓練

動が多くの人の迷惑になることもありま。被害情報を知るには携帯ラジオを持ち歩いたり、家族や親しい人との連絡のために災害用伝言ダイヤルの利用方法（裏表紙参照）を知っていたりということが、「いざ」という時に役立ちます。

## 大きな災害ほど 「自助」と「互助」が大事

個人の火災や救急の場合には、一刻も早く消防車や救急車を呼びますが、大規模災害の時には、関係機関へ連絡が殺到すると情報が混乱し、本来行うべき対策に支障をきたすことになりかねません。このような時に個人がとるべき行動は、①自助努力、②互助、③関係機関への救援の順序であることを

心がけましょう。そのためにも、地域で行う初期消火訓練や避難訓練、あるいは救急救命講座などに、積極的に参加しておきたいものです。

「大きな災害になるほど、公的な救援はすべての現場に駆けつけられない状況になります。二戸消防署の職員が二戸市民3万人をいっぺんに助けることはどう考えても無理です。ですから自分の身を自分で守ることを基本とし、さらに、日ごろから近所のだこに高齢者の方、特に一人暮らしの方が住んでいるかを知っておいてほしい。最近ではプライバシーを尊重するあまり、地域の絆が薄れていることが心配です。町内会などの単位で若い人が中心となって自然に見守るようなくみづくりを工夫してほしいですね」と、二



水道管が破損したとの想定による応急給水訓練



心肺蘇生法の講習を受ける婦人防火クラブ

戸消防署副署長の古里政志さんは、互助の大切さについて話します。

シビックセンターに設置された応急救護所ではトリアージ訓練が行われました。トリアージとは、救出された負傷者に搬送の段階で、重症か軽症かのランクを暫定的につけるもので、応急手当の際に救護所に対応できる患者か、あるいは医療機関へ搬送を急ぐ患者かなどを迅速に判断するのに役立つと考えられます。大規模災害のように大勢の負傷者があつた場合、人命を優先するという考えに基づいている方法です。このような真に迫った救護の様子を見ていると、一人の身勝手な行動や通報が他の誰かの生死にかかわってしまうかもしれないことを身につまされて感じます。



二戸市赤十字奉仕団の応急食料炊き出し訓練

## もっと市民の参加を呼びかけたい

合同防災訓練では、福岡小学校で避難誘導訓練と初期消火訓練が児童や住民によって行われました。初期消火訓練は、当日積もった雪の壁によって消火器の泡が跳ね返り、速やかな消火がむずかしくなったという反省もありました。しかしそれも実践したからこそわかることです。

初期消火訓練と救急講座に参加した婦人防火クラブ連絡協議会の中村智江さんは、「今回の訓練では大雪が降りましたが、実際、災害がどんな時に起きるのかわからないということを考えさせられました。平日だったことと、雪だったことで、市民の参加や見学が少なくて残念でした。いざという時、どう行動するか、それは訓練をしているかいかでは、大きな違いが出ると思います」と、参加後に感想を話しました。

合同庁舎の前で炊き出しを行った二戸市赤十字奉仕団の田口和子さんもまた、市民の参加が少なかったことを気にしていました。「訓練や地域活動に対する関心の薄さが心配です。赤十字奉仕団は防災訓練への参加のほか、年2回の研修会や献血の協力呼びかけなどの活動をしながら、地域のリーダーを育てていくことを目的としています。

す。ところがメンバーも若い人が少なくなり、活動を次世代へどう引き継いでいくか考えなければならぬ時期になってきました」。

## 避難場所での生活するために

阪神・淡路大震災や昨年の新潟県中越地震では、家屋の損失や倒壊のおそれがあるなどで、長い期間を避難所で生活しなければならぬ人々が大勢ありました。そのため今回の訓練では、総合スポーツセンターに避難所を設置し、大規模災害の時にどのような受け入れ体制となるのかをシミュレーションしました。

屋外には特設公衆電話や移動郵便局が設置され、センター内には市民相談所や健康相談所が開設されました。また、ボランティア受け入れの窓口や救



二戸市赤十字奉仕団の田口和子さん



婦人防火クラブ連絡協議会の中村智江さん

援物資の受け入れ・仕分けの訓練も行われました。救援物資の仕分けは、過去の震災などでも大きな問題となっています。全国から集まる物資を適材適所に振り分けられず、日に日に積み上げられていくことがあるようです。また、軽米町の水害の時には、全国から集まったボランティアをどう配置するのかについて、指示をするためにむしろ人手がかかってしまったという反省もありました。

このような訓練と、実践の反省が積み重ねられることで、防災意識が育われ、「いざ」という時の連携が確認できていくのです。いづどんな状況で起こるかかわからない災害に備え、訓練には積極的に参加し、また、各自で、家族で、地域全体で、日ごろから対策を話し合っておきたいものです。

# 地震発生！ その時、あなたは……

## 時間経過順 行動マニュアル

### 地震発生

#### 最初の大きな揺れは約1分間

- ・まず、身を守る 机の下などへ
- ・すばやく火の始末 ガスの元栓、コンセント
- ・非常脱出口の確保 ドア、窓を開ける



### 1~2分後

#### 揺れがおさまったら

- ・火元を確認 火が出たら、落ち着いて初期消火
- ・家族の安全を確認
- ・靴をはく 家の中はガラスの破片が散乱
- ・避難する時は、屋根がわら・ブロック塀・自動販売機に注意
- ・津波、山・がけくずれなどの危険が予想される地域はすぐ避難

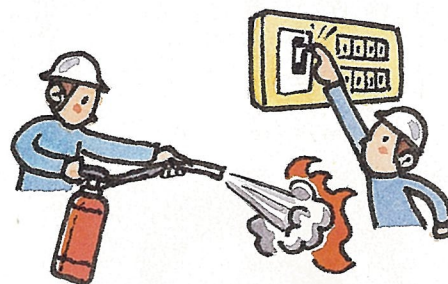


### 3分後

#### 出火防止・初期消火

#### みんなの無事を確認

- ・漏電・ガス漏れに注意  
ガスの元栓・電気のブレーカーを切る
- ・消火器を使う
- ・バケツリレー 風呂の水はため置きする



### 5分後

#### 隣近所に声をかけよう

#### ラジオなどで正しい情報を

- ・隣近所で助け合う ・行方不明者はいないか ・ケガ人はいないか
- ・大声で知らせる ・救出・救護を
- ・防災機関・自主防災組織の情報を確認
- ・デマにまどわされないように ・避難時に車は絶対に使用しない
- ・電話は緊急連絡を優先する



### 10分後

#### 協力して消火活動、救出・救護活動を

- ・水、食糧はたくわえているものでまかなう  
(3日分を備蓄しておく)
- ・災害情報・被害情報の収集
- ・無理はやめよう
- ・助け合いの心が大切
- ・こわれた家に入らない

### 数時間

### 3日後



# 用意していますか？ 非常持出品

## 非常持出品・備蓄品のチェックリスト

**非常持出品(例)** 非常持出品は、地震が発生して避難する時、まず最初に持ち出すべきものです。

### 携帯ラジオ

予備電源は多めに用意。



### 救急医療品

絆創膏、キズ薬、包帯、風邪薬、胃腸薬、鎮痛剤など。



### その他

下着・上着などの衣類、タオル、生理用品、粉ミルク、紙おむつ、ウエットティッシュ、合羽、ヘルメット、ライター、ラップフィルム（止血や食器にかぶせて使う）など

### 貴重品

現金、預貯金通帳、印鑑、免許証、権利証書など



### 非常食

カンパン・缶詰など火を通さなくて食べられるもの、ミネラルウォーター、缶切り・栓抜き、紙皿・紙コップ、水筒など



### 懐中電灯

できれば1人に1つ。予備電池も忘れずに。



**非常備蓄品(例)** 非常備蓄品は、災害復旧までの数日間(最低3日分)を生活できるように準備しておくものです。

### 飲料水

飲料水は1人1日3リットルを目安に。ペットボトルや缶入りのミネラルウォーター。また、防災タンクにためておく。



### 食品

米(缶詰やレトルト、アルファ米も便利)、缶詰やレトルトのおかず、ドライフーズ、チョコレート・飴などの菓子類、梅干、調味料など。



### 燃料

卓上コンロ、ガスボンベ、固形燃料。



### その他

生活用品(風呂や洗濯機に備蓄)、毛布・寝袋、洗面用具、ドライシャンプー、鍋・やかん、防災タンク(ポリタンク)、バケツ、各種アウトドア用品など



## 非常持出品は定期的に点検を！

いざという時に支障のないように、食品類の賞味期限や持出品の不備を定期的に点検しましょう。

### 👉 避難生活が長引く時に便利なもの

携帯トイレ、使い捨てカイロ、裁縫セット、ガムテープ、地図、さらし、筆記用具(マジックなど)、スコップなど。

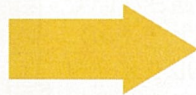
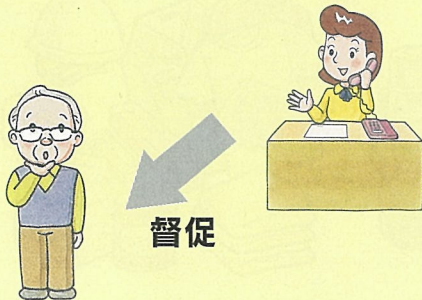
### 👉 阪神・淡路大震災で役に立ったもの

ポリタンク、ホイッスル、予備のメガネ・補聴器、ビニールシート、新聞紙など 救助用品としてのロープ、スコップ、ボール、ハンマー、のこぎり、車のジャッキなど。

介護が必要な時に、介護サービスを1割の負担額で受けられるための制度が介護保険制度。ところが介護保険料を滞納していると、必要な時になって「介護保険が使えない」ということも。

## 1 納期限を過ぎると、督促が行われます。

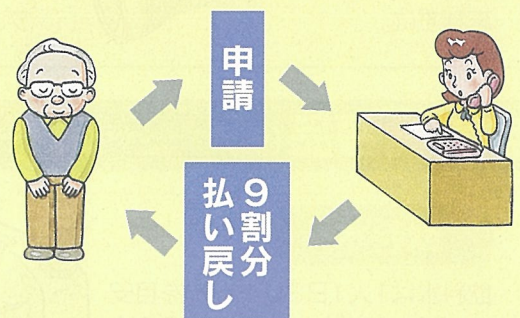
督促手数料や延滞金などを徴収される場合もありますので、納期限内に速やかにお支払ください。



1年間滞納すると

## 2 サービスの費用がいったん全額自己負担になります。

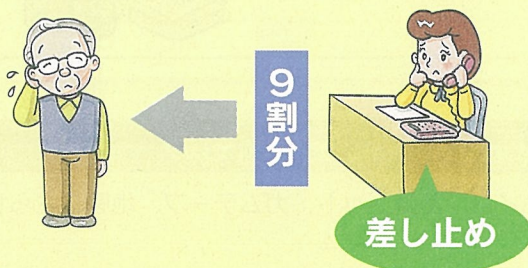
介護サービスを利用したいときは、利用者がかかった費用の全額をいったん自己負担し、申請して後から払い戻し（費用の9割）を受けるかたちとなります。



1年6ヶ月以上滞納すると

## 3 保険給付が一時差し止められます。

利用者が費用の全額を負担し申請しても、払い戻しが保険料を完納するまでの間、一時差し止められることとなります。さらに、納めていなかった保険料と相殺される場合があります。



## 4 未納期間に応じて、自己負担が3割に引き上げられます。

保険料の未納期間があると、要介護（支援）認定を受けても介護サービスを利用する時に、

- ①納めていない期間に応じて、自己負担が1割から3割に引き上げられます。
- ②高額介護サービス費が受けられなくなります。

※保険料の納め忘れの額が著しく減った場合には、これらの措置がなくなります。



# 介護保険からの お知らせ

## 自己負担の上限額

生活保護受給者など	15,000円
住民税非課税世帯	24,600円
その他一般	37,200円



介護サービスを利用した際、1割の利用者負担が高額になった時には、上限を超えた分について、申請により「高額介護サービス費」が支給されます。所得の低い方には低い上限額を設定していますので、左の表をご覧ください。

高額介護サービス費の支給を受けるためには、申請することが必要です。支給申請書に必要事項を記入し、事業者に支払った領収書と被保険者証を添えて、市町村の窓口へ提出してください。

- ・ 保険給付対象サービス（利用限度額を超えたサービス分は除きます）が対象です。
- ・ 保険料滞納による給付制限の措置を受けている場合は、支給されません。
- ・ 同一世帯に要介護者等が複数いる場合であっても上限額は同額です。

**1割の負担が高額になったときは…。**



年金から介護保険料の天引きが始まるのは、65歳に到達された翌年の10月からです。それまではお近くの金融機関（郵便局除く）でお支払い下さい。口座振替もできますので、銀行、郵便局等の金融機関で手続きをしてください。

**65歳になったら介護保険料の納入通知書が届きます。**

**介護保険料の減免制度があります。**

災害などの特別な場合やその他の事情で、一時的に保険料を納付できなくなった場合などは、介護保険料の減免制度があります。市町村の介護保険担当課もしくは二戸広域まで、ご相談ください。

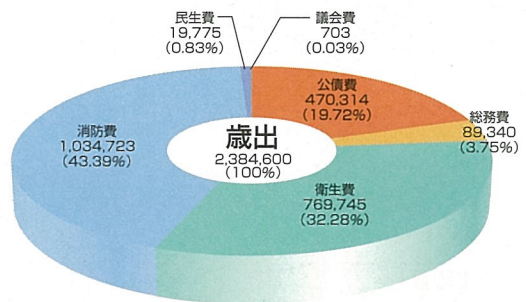
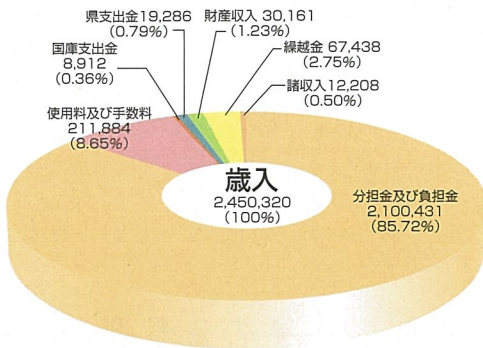
- 1 保険料段階が第1段階・第2段階の方のうち収入が少なく、生活が著しく困窮している方で、介護保険料の納付が困難と認められる場合。
- 2 災害により住宅、家財に著しい被害を受けた場合。
- 3 失業などにより、あなたやご家族の所得が前年に比べて著しく減少した場合。

## 相談・申請窓口

二戸市総合福祉センター	TEL.0195-23-1313
一戸町総合保健福祉センター	TEL.0195-32-3700
軽米町役場町民福祉課	TEL.0195-46-2111
軽米町健康ふれあいセンター	TEL.0195-46-4111
浄法寺町役場生活福祉課	TEL.0195-38-2211
九戸村総合福祉センター	TEL.0195-41-1200

## ■平成15年度決算の状況(単位：千円)

### ●一般会計



### ●歳出の性質別内訳

1.人件費	1,058,544	44.39%
2.物件費	736,682	30.89%
3.維持補修費	10,507	0.44%
4.補助費	71,698	3.01%
5.公債費	470,314	19.72%
6.投資的経費(普通建設事業)	36,855	1.55%
合計	2,384,600	100.00%

衛生費	し尿及びごみ処理の経費
消防費	消防及び救急業務の経費
民生費	介護保険の経費
公債費	組合債で借りたお金の返済費
総務費	事務局の経費
議会費	議会関係の経費

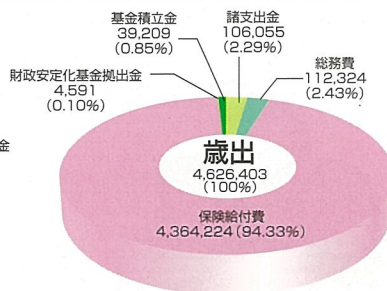
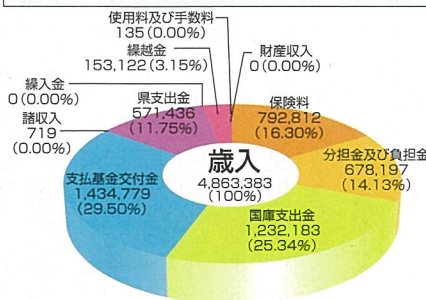
### ●平成15年度に実施された主な事業

消防防災設備事業(高規格救急車)……………36,855

### ●市町村別負担金(単位：千円)

市町村	二戸市	一戸町	軽米町	浄法寺町	九戸村	合計
負担金	739,047	472,088	359,655	262,882	266,759	2,100,431

### ●介護保険特別会計



### ●ふるさと市町村圏基金特別会計

平成15年度決算	内訳
歳入	10,594
歳出	4,859
差引	5,735

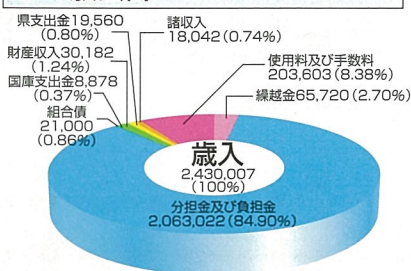
項目	金額(千円)	割合
1.県支出金	600	5.66%
2.財産収入	4,041	38.14%
3.繰越金	5,953	56.19%

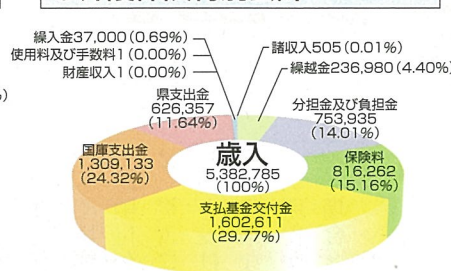
項目	金額(千円)	割合
1.ふるさと市町村圏自治振興費	4,859	100%
人材育成活用事業、文化振興事業、地域振興事業などの実施		

## ■平成16年度予算の状況(単位：千円)

### ●一般会計



### ●介護保険特別会計



### ●ふるさと市町村圏基金特別会計

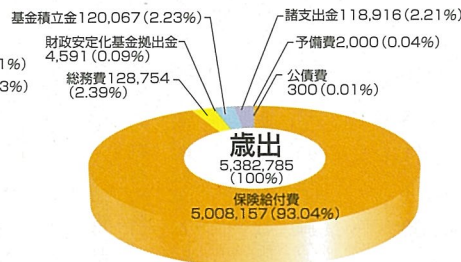
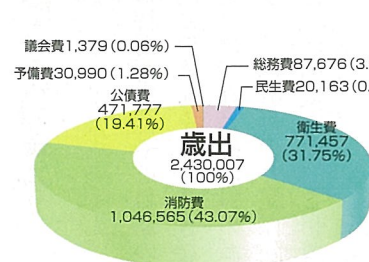
平成16年度予算	内訳
歳入	9,736
歳出	9,736

項目	金額(千円)	割合
1.財産収入	4,001	41.09%
2.繰越金	5,735	58.91%

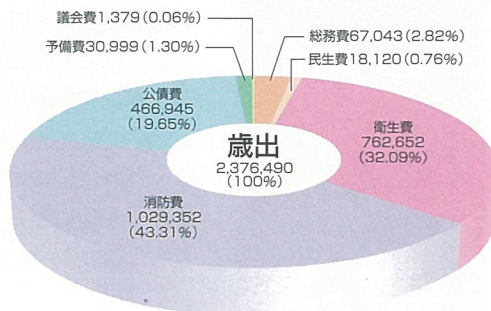
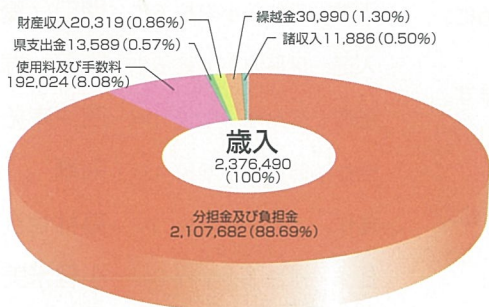
  

項目	金額(千円)	割合
1.ふるさと市町村圏自治振興費	3,870	39.75%
2.予備費	5,866	60.25%

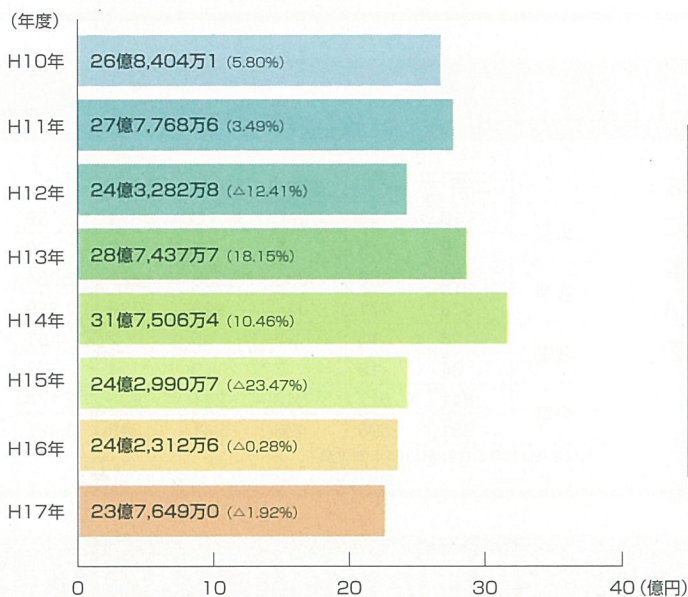


## 平成17年度当初予算の状況(単位：千円)

### ●一般会計

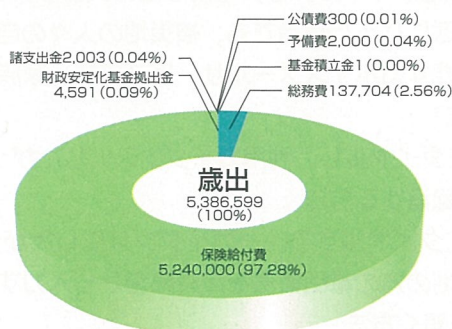
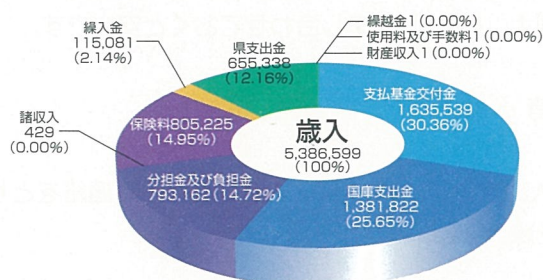


### ●一般会計当初予算額の推移 ( )内は対前年度伸び率



ふるさと市町村圏基金特別会計		内 訳	
歳入	9,867千円	1.財産収入	4,001 40.55%
		2.繰越金	5,866 59.45%
歳出	9,867千円	1.ふるさと市町村圏自治振興費	3,313 33.58%
		2.予備費	6,554 66.42%

### ●介護保険特別会計



## 平成17年3月1日現在の人口及び世帯数

[合計人口 67,735人(68,715人) / 世帯数 23,235世帯(23,234世帯)]

市町村	人口	世帯数
二戸市	27,400人 (27,614人)	9,908世帯 (9,858世帯)
一戸町	15,906人 (16,346人)	5,756世帯 (5,788世帯)
軽米町	11,798人 (12,015人)	3,746世帯 (3,768世帯)
浄法寺町	5,389人 (5,450人)	1,623世帯 (1,627世帯)
九戸村	7,242人 (7,290人)	2,202世帯 (2,193世帯)

( )内は平成16年3月1日現在

# 火災予防ポスターコンクール入賞作品紹介

特選



仁左平小学校 6年 奥 結 香さん

火災予防運動を広く知ってもらうために、二戸広域の小学校から火災予防運動ポスターを募集しています。コンクールは防火意識の普及を目的として、毎年冬休みに実施しています。なお、特選作品は、春季の火災予防運動のポスターとして使われます。

- 入選 浄法寺小学校 5年 三浦 佑太さん
- 入選 伊保内小学校 6年 関口 真琴さん
- 入選 伊保内小学校 6年 荒田 端紀さん
- 佳作 御返地小学校 4年 四戸岸拓也さん
- 佳作 御返地小学校 4年 高橋 萌さん
- 佳作 一戸小学校 5年 高林せりなさん
- 佳作 浄法寺小学校 6年 小軽米美希さん
- 佳作 山根小学校 5年 和蛇田美穂さん

## 平成16年の消防・救急出動件数

二戸消防署と4分署が平成16年に出動した件数は表の通りでした。出動件数は年々増加する傾向にあり、災害に歯止めがかかりません。多くの災害は日常生活の中のちょっとした油断から起きています。火の始末などもう一度、身の回りの点検をお願いします。救命・救急の講習を行っているのでご参加下さい。

	二戸	一戸	軽米	浄法寺	九戸	計
火災	18	8	6	3	4	39
	9	5	5	4	6	29
救急	795	496	333	233	227	2,084
	938	571	414	228	238	2,389
救助	28	13	3	5	2	51
	34	19	7	9	4	73
合計	841	517	342	241	233	2,174
	981	595	426	241	248	2,491

※緑色帯は15年、白色帯は16年出動件数

## 家族みんなで覚えておこう！「災害用伝言ダイヤル 171」

「災害用伝言ダイヤル」は、地震などの災害が発生し、被災地への安否確認などの電話が殺到して電話がかかりにくい状態になった場合でも、被災地の人々の自宅の電話番号にかけること、伝言の録音および再生ができ、連絡を可能するボイスメールサービスです。家族や親しい人同士、「171」を申し合わせておくと安心です。

〔利用方法〕

「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生を行ってください。

●伝言を録音する方法

「171」にダイヤルする。→ガイダンスにしたがって **1** を入力する。→ガイダンスにしたがって連絡をとりたい被災地の方の電話番号を市外局番から入力する。→伝言を録音する。

●伝言を聞く方法

「171」にダイヤルする。→ガイダンスにしたがって **2** を入力する。→ガイダンスにしたがって連絡をとりたい被災地の方の電話番号を市外局番から入力する。→伝言が再生されます。

夢やぞう きらめき連邦 カシオペア



## 二戸地区広域行政事務組合

〒028-6102 岩手県二戸市下斗米字細越20-1

TEL.0195-23-7772 FAX.0195-23-7984

URL <http://www.cassiopeia.or.jp>



古紙配合率100%の再生紙に、環境にやさしい大豆インキで印刷しています。